



クラブ訪問

270

「とりあえずやってみるを大切に」

成田小学校野外活動クラブ

私たち「成田小学校野外活動クラブ」は、4、6年生の24人で、年7回のクラブ活動の時間に校庭などで活動しています。

野外活動と聞くと、ついキャンプなどを思い浮かべるかもしれませんが、それだけではなく学校にある木や花を調べる観察活動や、災害時に役立つ物作りまで、いろいろなことを行います。

今回は、土のう作りに挑戦。土のうがどんな時



協力しながら土を詰める



きちんと結んでいる？

に必要なのか、どうやって作るのかを先生から教えてもらい、自分たちの力だけで作ります。下級生がうまくできなかったら、上級生と一緒に作業してフォローするなど、野外活動で大切なチームワークも自然と身に付きます。

先生からはできないではなく、やってみることが大切だとよく言われます。活動内容には初めて体験することもあるとたくさんあり、中には難しいと思うことも。そのような時でも、先生の言葉を思い出し、「とりあえず楽しんでやってみよう」と声を掛け合って取り組んでいます。一人でできない時はみんなで協力して、一つずつ自分たちのできることを学んでいます。

これからのいろいろなことに対して「まずはやってみる」という気持ちで挑戦しながら、楽しんで活動していきたいです。

たなか みと
田中 湊 部長(6年生)

今までで一番難しかったのは、水をろ過する装置を作ったことです。難しいこともみんなで協力して乗り越えています。



なかまと一緒に

268

「音楽で福祉に貢献」

成田市大正琴連盟



歌も合わせて



柔らかい音色を奏でる



長年にわたって活動しているメンバー

歌うことに幸せを感じます。
長く活動が続けてこられたのは、施設の入所者やスタッフから「楽しい時間をありがとう。次も待ってるよ」と声を掛けてもらえるからです。私たちの演奏を待っていてくれる人がいることを励みに、今後も活動が続けていきたいと思っています。

左手で鍵盤を押さえ、右手で弦を弾いて演奏する大正琴は、柔らかい音色が魅力です。また、演奏する時は「ふるさと」や「夕焼け小焼け」といった誰でも知っている分かりやすい曲を選んでいきます。そうすることで、入所者の皆さんが親しみを持って私たちを迎えてくれます。自然に手拍子や歌声が聞こえ始め、それが会場全体に広がっていく様子には私たちも心が温まります。また、高齢者が多い施設では「草津節」などの民謡を取り入れ、入所者の皆さんと交流することを意識しています。「草津温泉に行ったことはありませんか。どのような思い出がありますか」と声を掛けて、掛け合いで盛り上がりながら会場全体で歌うことに幸せを感じます。

ボランティア演奏を始めたきっかけは、学生時代の経験です。母が勤務していた福祉施設に行った時に高齢者や障がい者への支援の大切さを感じ、自分に何かできることはないかと考え、社会人になってから大正琴の演奏を始めました。

私たち「成田市大正琴連盟」は、主に老人ホームなどの福祉施設で大正琴のボランティア演奏を行っています。今年で結成43周年を迎え、ボランティア演奏の実績は150回以上になります。



こやま こう 小山 琉優くん

いつも笑わせてくれるねえね達が、だいすきなのだ!!



たけだ そうたろう 武田 蒼太郎くん

よく飲み、よく食べ、よく笑います♪



もとはし かい 本橋 伽一くん

イタズラ大好き◎お昼寝大好き♥
家族みんなのアイドルです+

スクスクのびのび

532

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法
- 応募先
- 問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503



専用フォーム